

## 「第18回 教育と安全フォーラム in ひろしま」を終えて

実行委員長 中井愛梨

令和6年1月20日（土）、安田女子大学にて初めてのハイブリッドによる「第18回教育と安全フォーラム in ひろしま」を開催しました。当日は、全国各地の学校保健安全関係者の方が現地またはオンラインで参加していただき非常に有意義な研修会となりました。午前は、高知県土佐市立蓮池小学校校長 吉門直子様より「生き抜く力を育む これからの安全教育」と題してご講演いただきました。安全に関わる行動は、子どもたちの生きる力の基盤です。知識詰め込み型の教育ではなく子どもたちが主体的に学習することで安全に関する知識や理解を深めることに繋がり、正しい行動選択をすることができるようになることを学びました。

午後からは、校種別8グループに分かれて事例検討をもとにした体験交流を行いました。私達は事件・事故に遭遇した時、その場の状況に応じて瞬時に正しい判断や適切な対応を求められることが多く、時間が経過して「あの時どうすれば良かったのだろう」と考えることがあります。体験交流では、そうした不安や悩みを交流しました。

さらに、体験交流の総評では、有識者の先生方から多くのご示唆をいただきました。中でも、文部科学省安全教育調査官 木下史子様より、「第3次学校安全の推進に関する計画」の中から、子供たちを重大な事故から守る安全管理として欠かせない取組の1つである安全点検については、類似の事故の発生を防ぐため、国として学校向けの定期点検要領の作成について進めていると情報提供をいただきました。

今後も学校安全のより一層の構築に向け、スタッフ一同、参加者の皆様方とともに研鑽を重ねたいと思います。改めて本フォーラムにご参加、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます、報告とさせていただきます。



開会式 : 中井愛梨 委員長挨拶



本学会理事長 藤田大輔 挨拶

2024.1.23.